

平成23年度 第3回和歌山市入札監視委員会 議事概要

| | | | |
|-------------------------|---|--|--------|
| 開催日及び場所 | 平成24年1月31日(火) 市役所7階 記者会見室 | | |
| 出席委員氏名 | 井伊 博行(委員長) 池田 裕明 廣谷 行敏 山西 良子 五十音順 | | |
| 審議対象期間 | 平成23年7月1日～平成23年9月30日 | | |
| 抽出案件(総件数) | 建設総務 3件 水道局 1件 | 議 事 1 入札及び契約手続の実績状況等の報告 2 抽出工事及び業務に係る経緯等の審議 3 その他 | |
| 一般競争入札 (事前審査型) | 建設総務 1件 水道局 1件 | | |
| 一般競争入札 (事後審査型(郵送方式)) | 建設総務 1件 水道局 1件 | | |
| 一般競争入札 (事後審査型(持参方式)) | 建設総務 3件 水道局 1件 | | |
| 公募型指名競争入札 | 建設総務 1件 水道局 1件 | | |
| 指名競争入札 | 建設総務 1件 水道局 1件 | | |
| 随意契約 | 建設総務 1件 水道局 1件 | | |
| 委員からの意見・ 質問、それに対する回答 | 意見・質問 | | 回 答 |
| | 別紙のとおり | | 別紙のとおり |
| 委員会による建議の内容 | なし | | |

和歌山市入札監視委員会
平成23年度 第3回会議録

| | |
|--------------------------------|---|
| <p>議事第1号 入札及び契約手続の実績状況等の報告</p> | <p>事務局説明</p> |
| <p>議事第2号 抽出工事及び業務に係る経緯等の審議</p> | <p>井伊委員長及び事務局より抽出の経緯について報告</p> |
| <p>(建設総務課分)</p> | |
| <p>[事後審査型一般競争入札(持参方式)]</p> | |
| <p>①和歌山大学前駅西口駅前広場整備工事</p> | <p>事務局(建設総務課)抽出事案の説明</p> <p>当該工事付近では、新駅設置に伴う工事や、国道防災対策工事等、複数の工事が施工されており、取り合いが多くなっています。また、新駅の供用開始が平成24年4月1日に予定されているため、工事の調整が重要となります。そのため、施工に遅れが生じると、供用に影響を及ぼし、仮設費や直接工事費がかさむことが予想されます。</p> <p>以上のことから、予定価格が高いにも関わらず、落札率が高くなっているものと考えられます。</p> <p>委員：西口の駅前広場には、何ができるのですか。</p> <p>事務局：バス停とタクシー乗り場を設置します。また、駅前東側の広場においても、同様に設置する予定です。</p> <p>委員：東口駅前広場整備工事の入札も行われているようですが、入札参加者数と落札率はどのようになっていますか。</p> <p>事務局：入札参加者数は3者で、落札率は88.85%となっています。</p> <p>委員：はい、分かりました。</p> |

[事後審査型一般競争入札（持参方式）]

②和歌山市立少年自然の家耐震診断業務

事務局（建設総務課）抽出事案の概要説明

建築物の耐震診断業務においては、既存図との差異がみられることがあり、また、学校関係施設では、保護者等の寄附金により改修が行われている箇所があるため、構造図を含めた現況図を作成するための調査に時間を要し、その作業にかかる費用も必要となることから、落札率が高くなっている場合も見受けられます。

当該業務において、落札率が高くなっている理由としましては、建物の築年数が古いことに加え、施設が加太地区に位置しているため、塩害の影響を受け建物の老朽化が進んでいると考えられ、作業に手間がかかると予想されたためではないかと思えます。

委員：今回は診断業務ですが、既存の設計図面は保存されていないのですか。

事務局：当初の既設図面はありますが、改修部分については、図面の保存期間があるため残っておりません。

委員：同じ耐震診断業務であっても、落札率に差がみられるのは、何か理由があるのでしょうか。建築物の古さでしょうか。

事務局：理由の一つとして、古さもあると思いますが、構造的な違いが関係あるのではないかと考えられます。

委員：耐震診断業務での調査では、何を行うのですか。当初と改修設計時の図面を見比べるのでしょうか。

事務局：図面に残っていない改修工事等が行われていた場合、当初耐震補強を予定していても施工できないことも考えられるため、調査では、改修部分のチェックを行います。

委員：はい、分かりました。

[事後審査型一般競争入札（持参方式）]

③市駅小倉線排水計画基本設計及び道路設計業務委託

事務局（建設総務課）抽出事案の概要説明

下水道排水計画業務は難易度の高い業務であり、主に県外業者を対象として発注を行っています。今回は、排水計画実施面積が少なく、現地調査をしながら作業を行うため、地元業者でも施工が可能であると判断し、県内業者を対象に発注を行いました。

今回、入札金額が高く落札率が高くなっている理由としましては、業務内容が下水道の排水基本計画をはじめ、道路の予備及び詳細設計、測量等、複数業種からなっており、それらに応じた技術者とその費用が必要となるためではないかと考えています。

委員：はい、分かりました。

[事後審査型一般競争入札（持参方式）]

④出島浄水場強沈改修工事

事務局（水道局経理課）抽出事案の概要説明

入札参加者が2者と少なく、落札率が比較的高かった理由として、この工事が既設施設の改修工事であり、当初施工した業者以外の業者が入札参加を敬遠したことが考えられます。

こうした場合、当初施工した業者と随意契約することが考えられますが、落札率が高くなる可能性が高く、今後とも、原則一般競争入札ということ念頭に取組んで行きたいと考えています。

委員：今回の工事対象である沈殿池は、特殊な技術を必要とするのですか。また、どういった点で技術的に難しいのでしょうか。

事務局：はい。今回の工事は、水処理プラントとしての一部であり、水処理プラント全体を考慮して施工する必要があります。沈殿池において浮遊物を短時間で沈殿させな

| | |
|------------------|--|
| <p>議事第3号 その他</p> | <p>ければ、ろ過池の中に濁った水が入り、水処理ができなくなるため、台風などの異常時に、温度監視やPH管理を適切に行うことが技術的に難しいと考えています。</p> <p>委員：はい、分かりました。</p> <p>事務局：和歌山市の建設業者の登録業者数等について</p> |
|------------------|--|